



第6回目 勤務助産師部会「わいわいカフェ」



日時: 令和3年12月8日18時30分～19時40分 / テーマ: 「助産師としてのキャリアアップを考えよう」

《プログラム》

1. 開会、オリエンテーション
2. 自己紹介
3. 話題提供
「管理職としてのキャリアアップ」
「只今、開業助産所準備中！」
4. 感想や意見交換
5. まとめ

《勤務助産師部会活動予定》

- ・1月29日9時半～11時半
勤務助産師部会企画研修会
「助産師のわざ」
(申し込み締め切りは10日前)
- ・次回のわいわいカフェは、
上記研修会のあと、
1月29日12時～13時です。
- (※詳細はホームページを
ご覧ください。)

カフェで
待ってます♡



《情報と意見交換》

- ・「バーンアウトした時期」「退職を考えた時期」「隣の芝生が青く見えた時期」「過酷な業務が続いた時期」「一生懸命しても虚しさを感じた時期」「何かからすれば良いかと悩んだ時期」「助産師の管理者が1人で周りに産科の特性を理解してもらえない状況」など、それぞれに立ち止まって考える節目やポイントがあり、それをバネにして次のキャリアアップ考え、それぞれのライフストーリーがあった。
- ・キャリアアップには、「やろうと思った時がタイミング」など、それぞれに合ったタイミングがある。そのタイミングを見逃さないようにしたい。
- ・看護職を業務時間として捉えるのか、一生かけての専門的に深めていくキャリアとしての看護職なのか、それらの捉え方によって看護職への向き合い方やパフォーマンスが異なってくる。
- ・大学院で、シャインの「キャリアアンカー」を学んだ。キャリア形成においても、軸となる「アンカー(仕事に対する価値観)を把握することで、仕事や人生に求めているものを明確に自覚でき、納得のいく働き方を選びやすくなると考えられている。
- ・大学院では視野が広がった。しかし仕事と大学院での学業を両立するのは難しかった。もっとフルで自分の時間を使って学びたいと思った。
- ・今は模索中だが、助産師は、女性の一生に寄り添える活動も出来る。そのために今は力をつけていきたいと思う。
- ・今後、助産師として、子育てをしたり、開業を目指したりしながら、私も頑張っていこうと思った。
- ・貴重な話を聞いた。話しを聞き、「これでいいんだ」「やりたいと思っていることをやっているのかな」と思えた。
- ・今、勤務しているクリニックしか出来ないことがあると思う。これから自分が臨床でキャリアを積み重ねていく時だと思っている。
- ・自分には、お産の神様ががついている。正常産をじっくり、ゆっくり関わりたいと思った。出産の環境を守りたいと思った。



まとめ: キャリアアンカーには、①専門・職能別能力②経営管理能力③自律・独立④保障・安定⑤起業家的創造性⑥奉仕・社会貢献⑦純粋な挑戦⑧生活様式といった8分類があります。皆さんも、この8分類のどこかに当てはまると思う。それぞれに合った方法で、これからも頑張っていきましょう♡

